

松山広域都市計画地区計画
の変更（松前町決定）

（南黒田工業団地地区地区計画）

松前町

令和 7 年 11 月

松山広域都市計画地区計画の変更（松前町決定）

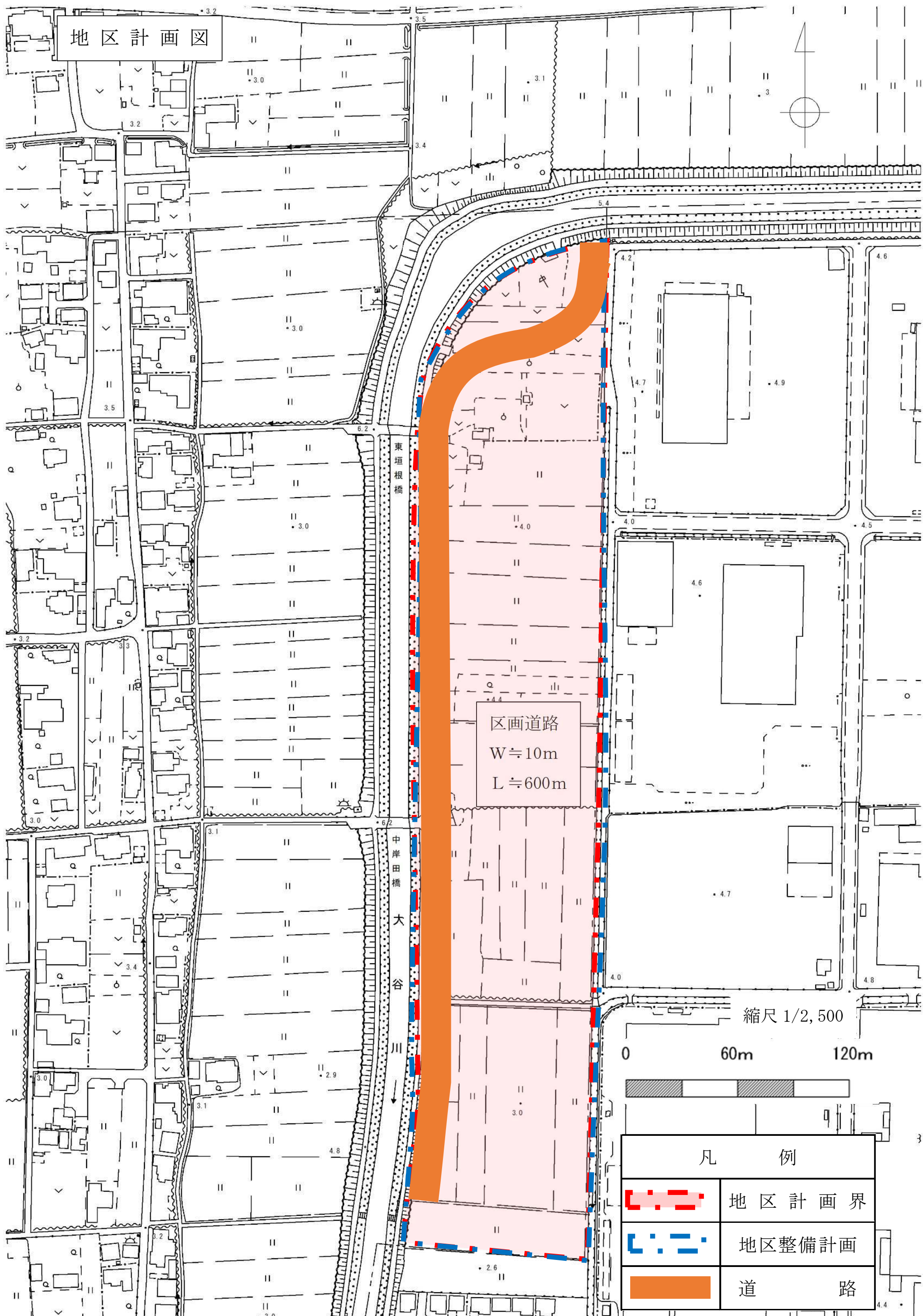
都市計画南黒田工業団地地区地区計画を次のように決定する。

名 称		南黒田工業団地地区地区計画
位 置		松前町大字南黒田の一部
区 域		計画図表示のとおり
面 積		約 5.2 h a
区域の整備、開発及び保全に関する方針	地区計画の目標	<p>本地区は、県都松山市中心部から南へ約 8 km、松山自動車道伊予 I C から北へ約 4 km の距離に位置し、北側及び西側を二級河川大谷川、東側を伊予市下三谷工業団地、南側を住宅地に囲まれた一団の土地である。</p> <p>また、地区西側に一般国道 56 号、地区東側に J R 松山貨物駅が近接しており、交通利便性の優れた地区である。</p> <p>地区計画では、このような特性を生かし、周囲の農業振興との調和に配慮した工業団地を整備する。</p>
	土地利用の方針	優良な工業団地として、周辺環境との調和に留意しつつ、交通利便性を生かした合理的な土地利用を図る。
	建築物等の整備の方針	優良な工業団地を形成するため、建築物等の用途の制限、建築面積の敷地面積に対する割合の最高限度、敷地面積の最低限度及び壁面の位置を定める。
	その他当該区域の整備、開発及び保全に関する方針	<p>工業団地の造成の中で、公共施設として道路を計画的に整備する。</p> <p>また、周辺農地及び住宅等へ配慮し、営農活動、生活環境の保全を図る。</p>

地区施設の 配置及び規模	道路		区画道路	幅員：約 10m	延長：約 600m	
	建築物等に関する事項	建築物等の用途の 制限	次の各号に掲げる建築物は、建築してはならない。			
			1 建築基準法別表第 2（わ）項に掲げるもの			
			2 店舗（物品販売業を除く。）、展示場、遊技場			
			3 カラオケボックス等			
			4 神社、寺院、教会等			
			5 保育所、公衆浴場、診療所等			
			6 老人福祉センター、児童厚生施設等			
			7 自動車教習所			
			8 畜舎			
9 危険性が大きいか又は著しく環境を悪化させるおそれがある工場						
10 火薬類、石油類、ガス等の危険物の貯蔵又は処理の量が多い施設						
11 卸売市場、火葬場、と畜場、汚物処理場、ごみ焼却場等						
建築物の容積率の 最高限度		200%				
建築物の建蔽率の 最高限度		60%				
建築物の敷地面積 の最低限度		1, 000 m ²				
壁面 の位置 の制限	道路境界か らの距離	建築物の壁面又はこれに代わる柱の面は、道路境界線より 2 m 以上後退しなければならない。				
	隣地境界か らの距離	建築物の壁面又はこれに代わる柱の面は、隣地境界線より 2 m 以上後退しなければならない。				
建築物等の形態又 は意匠の制限		建築物の屋根、外壁及びその他の外観部分は、周囲の景観に配 慮したデザインとするとともに、視覚的に落ち着きのある色調と する。 屋外広告物は、美観及び風致等を良好に保つものとする。				

理 由

本町へ計画的に工業の導入を図り、新しい就業機会を地域に創出することを通して、農業と工業の調和ある発展を推進し、地域の一層の振興を図るため。

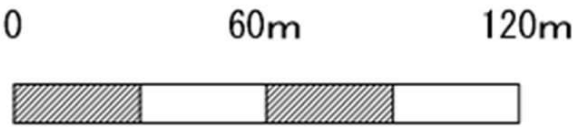


地区計画図

区画道路
W ≒ 10m
L ≒ 600m

東垣根橋
中岸田橋
大谷川

縮尺 1/2,500



凡 例	
	地区計画界
	地区整備計画
	道 路